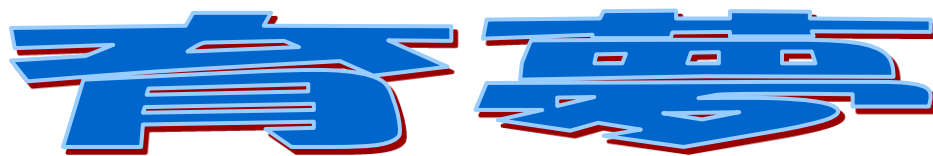


は ぐ く む



深く考える子 思いやりのある子 強くたくましい子 令和3年5月20日（木）

## 各種行事等の見通しについて（5月20日現在）

※当面の学校行事等の見通し（調整中を含め）をお知らせします。あくまで5月20日現在の見通しです。今後の情勢により見通し自体が変わることもあります。

### ○運動会

予定通り6月6日（日）開催に向けて練習を進めます。ただし、6月6日に開催できない状況になった場合は、小中合同開催を断念します（合同運動会の中止）。判断については5月27日にPTA臨時役員会を開催し、緊急事態宣言に関わる状況を分析・協議したうえで行います。

中止になった場合は、小学校独自で何をどこまでできるかを検討します（ミニ運動会など）。具体的なことについては他の行事予定などを踏まえ、決まり次第お知らせします。

プログラムや案内状などをお渡しする日程が、予定より後ろになります。ご了承ください。

### ○遠足

予定通り6月18日（金）に行いますが、場所は村内に変更します。

### ○5・6年宿泊学習

当初の予定（6月24日～25日）を延期します。9月に行うことが可能か調整中ですが、日程及び感染状況により9月も難しい場合は中止とすることもあります。

### ○参観日・親子レク

小中合同運動会が予定通り行われた場合は、参観日の授業参観・懇談のみ、予定通り行います。ただし親子レクについては、中止とします。

小学校だけのミニ運動会等になった場合は、開催・練習日程等がその時期にずれ込むことが見込まれるため、参観日自体を中止とします。夏休みに向けた学級の連絡事項については、学級通信やその他のプリント等でお知らせします。

## マスクについて

緊急事態宣言を受け、道からの通知として右記のことが挙げられていましたのでお知らせいたします。

- ・布マスクは1日1回洗濯する
- ・鼻からあごまでを覆う
- ・皮膚にフィットしたものを使用する

また、学校以外でも、誰かと会う場面では、小学生もマスク着用をするよう御家庭でも指導をよろしくお願いします。ジョギングや体力づくりの際も、人と会ったらすぐ着用できるよう、マスクを必ず持たせてください。

## 熱中症予防対策

緊急事態宣言後、休み時間はグラウンドでの遊びを基本とするようにしています。感染症のリスクを下げつつ、体力をつけるためです。村及び校内の『新型コロナウイルス感染症対策マニュアル～「学校の新しい生活様式」』に従い、熱中症予防のため、運動遊びの時や体育授業の際はマスクを外しています。気温は高くなくても、まだ体が暖かさ・暑さになれていないため、割合低い気温でも熱中症の症状を訴える児童もいるからです。ご理解ください。



外遊びの時の一コマです。昼休みも終わりに近い掃除開始5分前。6年生が「おわりー！」と叫んで遊びが終わります。「早くない？」というほかの人の声に、「手を洗う時間があるから。」との答え。さすが高学年！時間の見通しを立てて感染予防対策を呼び掛ける。6年生の成長を感じました。

## 「図書」のよいところ

前号では、「ICT活用の意義」などというタイトルでいろいろ書いてしまいましたが、個人的にはどうなんだと言われれば、私こそ今となっては昔の人間です。家族の圧に負けスマホも持ってはいませんが（スマホ歴2年）使いこなすわけでもなく、困ったときは息子に聞いて教えてもらっています。

そこでというわけではありませんが、今回は昔からあるアナログツール、「図書」について感じたままに書かせてもらいます。確かに個別最適な学びのためのツールとして、重要なのがICTであることは紛れもない事実です。しかし、それと同様に昔から学校にも村にもあり、誰でも触れることができるのが、「図書」です。実際に手に取りページをめくり、調べたり、声に出して読んだり、ああでもないこうでもない話し合ったりすることも大事な学習です。図書には今も学習における大きな可能性を感じています。さらに、例えば、一人読み・一人調べのほかにも、家族の絆づくりにも役立つことがあります。

息子が6～7才くらいになるまでの間、寝る前に一冊絵本を読んでいました。学校に上がる前は自分のあぐらの中にちょこんと座らせて、読んでいました。小学校入学後は、息子が読んでくれることもありました。「読む」ということが親子のコミュニケーションになり、今振り返るととても貴重な時間でした。

低学年の保護者の方、お子さんとの絆づくりとして、楽しみながら一緒に絵本などを読んでみてはいかがでしょうか。「ガオ～」とか「まてー」とか登場人物になり切りながら、思い切り遊んでみてはいかがでしょうか。もちろん、すでにそうされている方も多いたと思います。

中学年以上は、同じ時間に「読書」を共有するのもいいですね。この時間になったらテレビ・スマホは×。1時間本読みとか。その代わりに、図鑑でも新聞でも小説でもいいことにして、面白い本は「これおもしろかったよ」と感想を言い合う。中学生以上になると、子どもから「父さんこれ読んだら」くらいにいわれて、読んでみたら意外と面白いということもありました。読書が「勉強」ではなく「楽しみ」の一つになるといいなと思っています。

今まで第1・第3日曜日は「ノーゲームデー」ですが、本校では6月から本に親しむ「読書の日」としても取り組んでいきます。お子さんが本を読むのも大事ですが、せっかくの機会です。親子で読書というのはいかがでしょうか。

文責：佐藤 文昭